

教草女房形氣

山東京山著

卷十一



~ 13
3580
11







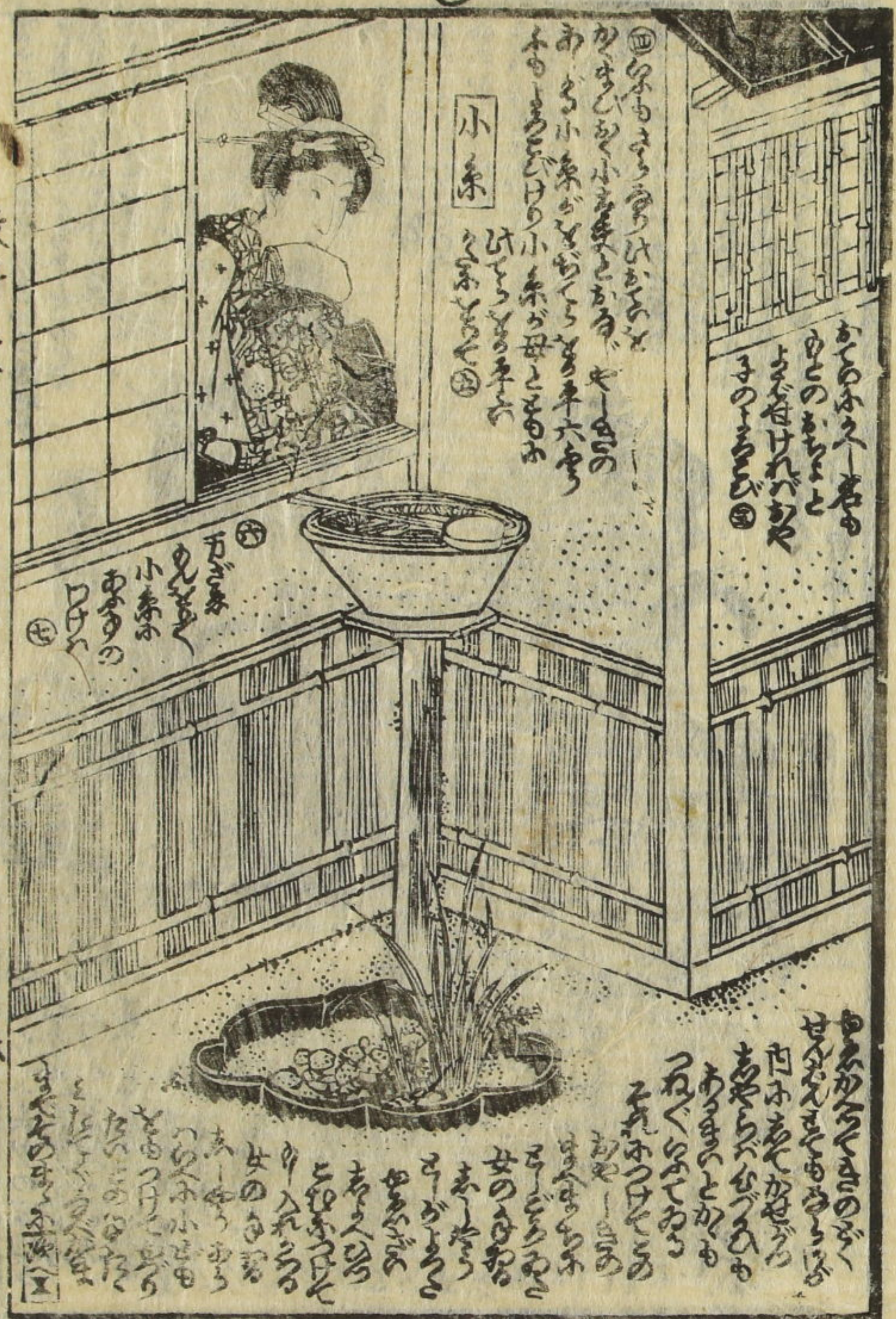
かしら又男よる
 女うそやうそ
 け船やとけまのり
 ぬるか不て方だちも
 うましく千代若小あひせ
 船やんもこの山を渡の
 万をさうせ海のりのさひちも
 万をさうせ海のりのさひちも
 さふ入の下女ゆへ王のかひの
 どうれてこへまのりハちひの
 つけにあらるもある
 万をさうせ海のりのさひちも
 ぬるか不て方だちも
 うましく千代若小あひせ
 船やんもこの山を渡の
 万をさうせ海のりのさひちも
 さふ入の下女ゆへ王のかひの
 どうれてこへまのりハちひの
 つけにあらるもある
 万をさうせ海のりのさひちも

船やうの千代若
 いろ田小あひせ
 かしら又男よる
 女うそやうそ
 け船やとけまのり
 ぬるか不て方だちも
 うましく千代若小あひせ
 船やんもこの山を渡の
 万をさうせ海のりのさひちも
 万をさうせ海のりのさひちも
 さふ入の下女ゆへ王のかひの
 どうれてこへまのりハちひの
 つけにあらるもある
 万をさうせ海のりのさひちも



女房形氣
 十一編始
 初版
 十乃んよ二たの
 福さくや万をさうせ海のりのさひちも
 うましく千代若小あひせ
 船やんもこの山を渡の
 万をさうせ海のりのさひちも
 さふ入の下女ゆへ王のかひの
 どうれてこへまのりハちひの
 つけにあらるもある
 万をさうせ海のりのさひちも

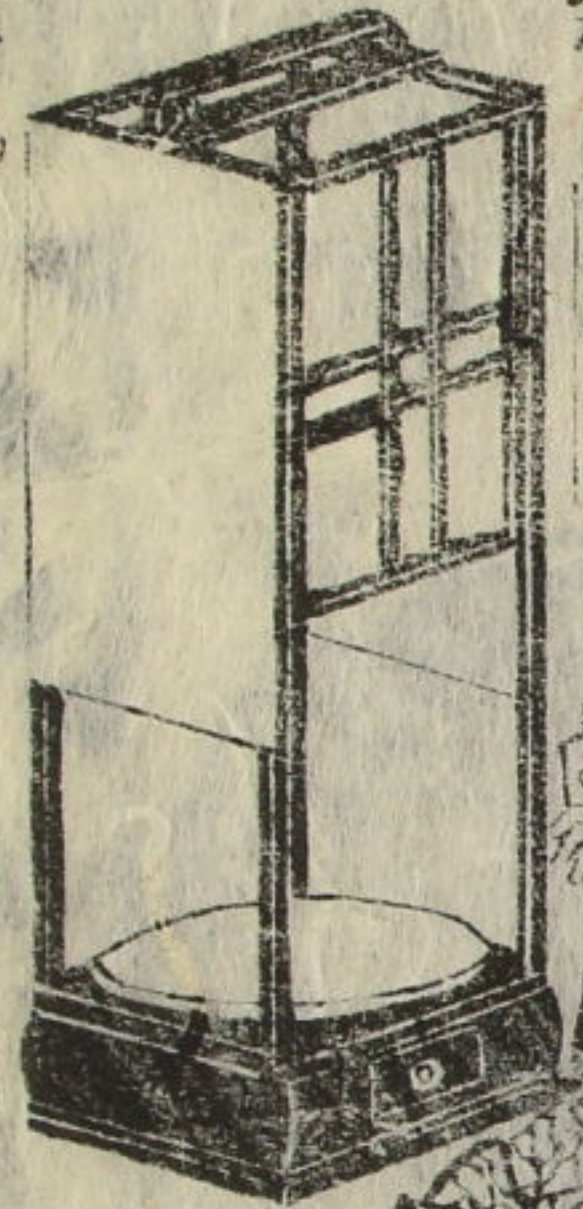
小
 万をさうせ海のりのさひちも
 うましく千代若小あひせ
 船やんもこの山を渡の
 万をさうせ海のりのさひちも
 さふ入の下女ゆへ王のかひの
 どうれてこへまのりハちひの
 つけにあらるもある
 万をさうせ海のりのさひちも



散社社



十三日...
 十二日...
 十一日...
 十日...
 九日...
 八日...
 七日...
 六日...
 五日...
 四日...
 三日...
 二日...
 一日...



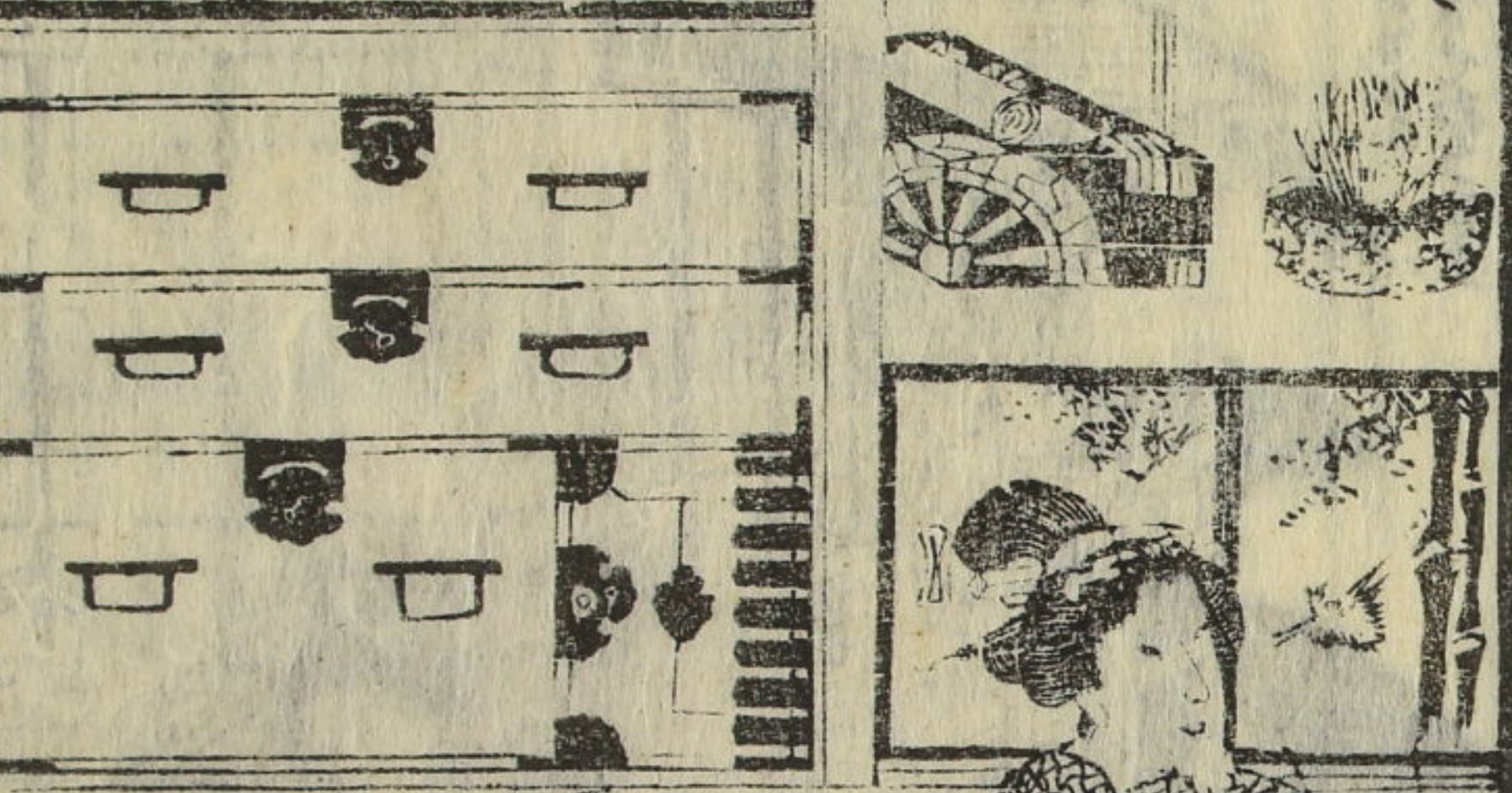
小糸...
 平六...
 万...
 千...
 百...

十三日...
 十二日...
 十一日...
 十日...
 九日...
 八日...
 七日...
 六日...
 五日...
 四日...
 三日...
 二日...
 一日...



小糸...
 平六...
 万...
 千...
 百...

五抽とては小糸の
 ちやくしじゆのまはる
 なるさまよりの
 ことばのまはる
 立るがらゝてた
 ちくかかれ万方
 けしむまはる
 さあてふはん
 のとちす
 あかまち
 ありさ
 これさ
 又りさ
 まありさ
 たちさ
 まゆる
 ちるさ
 れはさ
 清ら
 ねのま
 ひちく
 る小
 さと



あひ上の

己
 まはる
 その
 け
 れ
 小
 が
 小
 千
 代
 花
 文

五の
 一

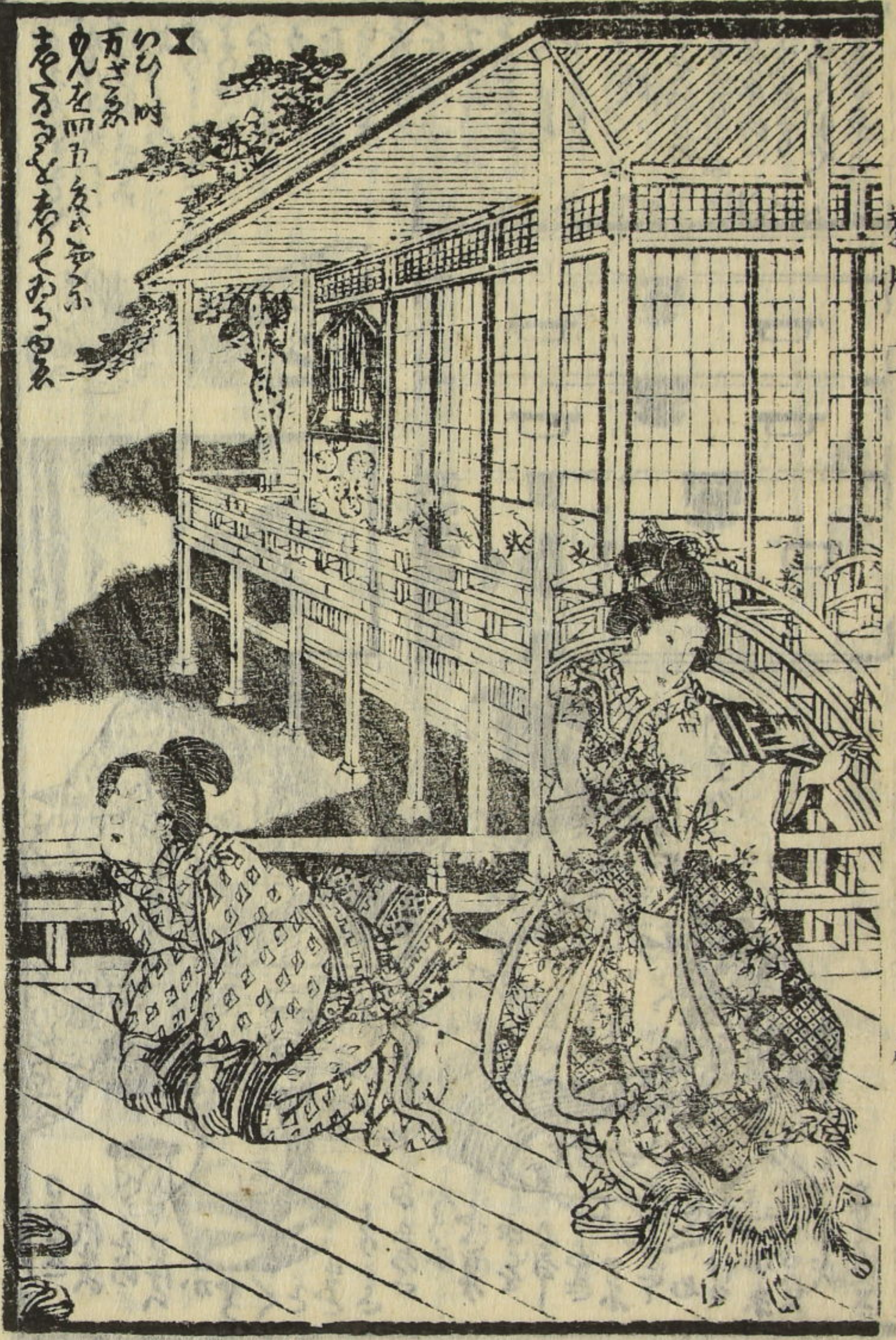
二
 かみ
 三
 四

①こころの
 こそす
 万さ
 ちる
 おと
 たさ
 ちの
 十二
 七か
 つき
 去
 平六
 ち
 ち
 ち
 ち
 ち
 ち
 ち



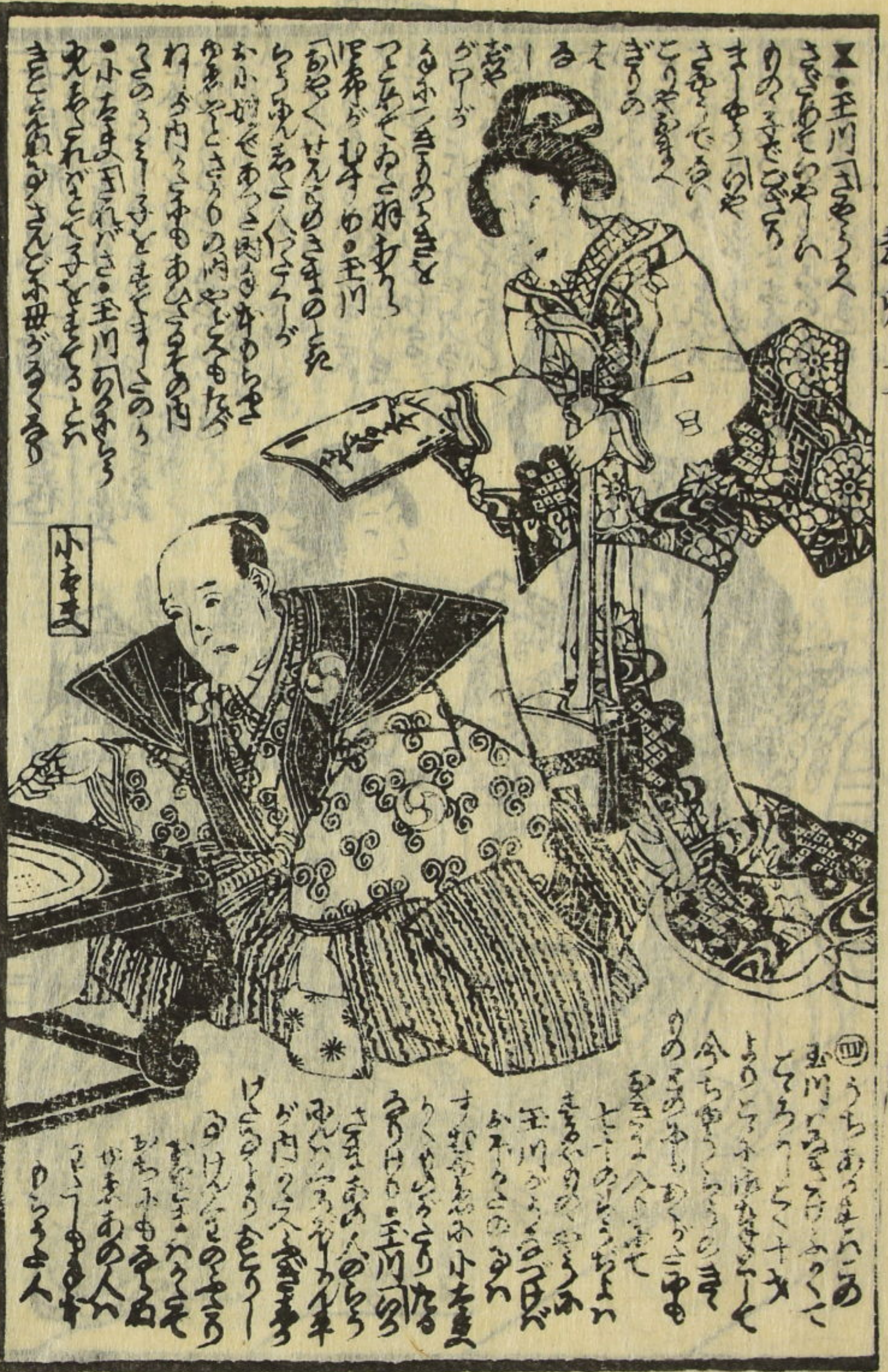
りやぬく...
 まや...
 のか...
 文へ...

五段
 さそ...
 たあ...



五段
 万...
 中...
 万...

十一



玉川の書簡を
 読みついでに
 さあさあ
 まさしく
 きのふ
 むかし
 ことごとく
 今
 玉川は
 玉川は
 玉川は
 玉川は

④ 玉川は
 玉川は
 玉川は
 玉川は
 玉川は
 玉川は
 玉川は
 玉川は
 玉川は
 玉川は

玉川



玉川は
 玉川は
 玉川は
 玉川は
 玉川は
 玉川は
 玉川は
 玉川は
 玉川は

③ 玉川は
 玉川は
 玉川は
 玉川は
 玉川は
 玉川は
 玉川は
 玉川は
 玉川は

玉川は
 玉川は
 玉川は
 玉川は
 玉川は
 玉川は
 玉川は
 玉川は
 玉川は

九段 それに... 五か...
のり... 七...
八...
九...
十...



十一 田小

①...
②...
③...

④...
⑤...
⑥...

九段 それに... 五か...
のり... 七...
八...
九...
十...



①...
②...
③...
④...
⑤...
⑥...

Red seal or mark at the bottom center of the page.



ひさしやせり
ふたつとよ
かねての中
かまききま
ゆきや
よるひひ
うやまきま
て母へもあ
へるやま
せうとんや
のちあまの
うのひけま
十文のとれた
かをうけら
はんのかせり
るんたんと
やまといこ
えんえん
かきま
せう母
あて金とて
冊金十文

十三段
あちちと
そのひけり
あうふの
きうるの
孝りり
かての
うけり
つ
つ
つ

後廿七

十七



十二段
うて方ま
らんや
うら
ま
舟へ

十三段
あちちと
そのひけり
あうふの
きうるの
孝りり
かての
うけり
つ
つ
つ

後廿七

十七



いけいふかよひよらんるん...
母がましやうまるあといふん...
とらふけやうむすあひまを...
あつひよく上るこびけり...
●ある日廿五日の夜...
とてあつあつあつあつ...
井の天宮いんえけい...
かごりあまご川の花...
もえんこたえちの...
やいんちの...
あつひよく上るこびけり...
かごりあまご川の花...
もえんこたえちの...
やいんちの...
あつひよく上るこびけり...
かごりあまご川の花...
もえんこたえちの...
やいんちの...

母あつひ



あつひよく上るこびけり...
母がましやうまるあといふん...
とらふけやうむすあひまを...
あつひよく上るこびけり...
母がましやうまるあといふん...
とらふけやうむすあひまを...
あつひよく上るこびけり...
母がましやうまるあといふん...
とらふけやうむすあひまを...

おしちよ

黒星眼平



山東毫京山作
豐國處
女房形
十編終刺

第十一

十一

照陽高見先生著
續皇朝戰畧篇

全五册

此書正編ノ古ニ行ル、日月ニ成ナリ、而木ダ近世ノ戰畧ヲ記スニ
及ル故、先生新ニ續編ノ著アリ、乃チ其載スル所ハ文化年間魯西
北ノ入寇ニ起リ、尔来中國又ハ西東ノ戦ヒ、近年佐賀台灣、諸役昨
午朝鮮江華島ノ捷ニ至マデ、大小ノ諸戦ヲ記シテ、名將勇士ノ奇勲
偉業洩ス所ナケレハ、兵家必讀ノ書タルハ言ヲマダズ、今日開明ノ化ノ由テ
興ル所以ハ者、マタ戦ニ出レハ、此書人々之ヲ閱セリル可ラス、四方若
子、幸ニ顧リニ及、其奇書タルヲ知り玉ヘ

大阪書肆

前川文樂堂發行

此書正編ノ古ニ行ル、日月ニ成ナリ、而木ダ近世ノ戰畧ヲ記スニ及ル故、先生新ニ續編ノ著アリ、乃チ其載スル所ハ文化年間魯西北ノ入寇ニ起リ、尔来中國又ハ西東ノ戦ヒ、近年佐賀台灣、諸役昨午朝鮮江華島ノ捷ニ至マデ、大小ノ諸戦ヲ記シテ、名將勇士ノ奇勲偉業洩ス所ナケレハ、兵家必讀ノ書タルハ言ヲマダズ、今日開明ノ化ノ由テ興ル所以ハ者、マタ戦ニ出レハ、此書人々之ヲ閱セリル可ラス、四方若子、幸ニ顧リニ及、其奇書タルヲ知り玉ヘ

重刊水鏡
卷之五
全

重刊水鏡